



人間作業モデル講習会

関東(東京)会場

第5版に基づく、MTDLP との関係
ランダム化比較試験(RCT)による研究

人間作業モデル(MOHO)は今から40年前の1980年にギャリー・キールホフナーを中心に作られました。MOHOは研究と臨床実践によって、効果のある作業療法であると認識されるようになりました。MOHOを学んでみませんか。

この度は第5版に基づくMOHOの講習会で、日本に対する影響、MTDLPとの関係、国家試験なども取り上げます。

日時 2020年5月16日(土)・17日(日) 9:20~17:20 2日間

会場 東京都立大学荒川キャンパス (〒116-8551 荒川区東尾久7-2-10)

講師 山田 孝 一般社団法人日本人間作業モデル研究所代表理事 首都大学東京名誉教授
東京保健医療専門職大学教授
石井良和 東京都立大学大学院教授

内容

- 初日** ●事例を通してのMOHOの紹介 ●作業療法の歴史とMOHO
●人間作業モデルの理論の概略 ●人間作業モデルの評価法概説
- 2日目** ●評価法の概略 ●治療介入方法と事例
●日本のMOHOの現状、MTDLPとの関係
●RCTによるMOHOのエビデンス ●3つの事例

参加費

賛助会員・学生※1	両日	8,000円	1日のみ	5,000円
OB学会会員	両日	10,000円	1日のみ	6,000円
非会員	両日	12,000円	1日のみ	7,000円

※1 学生とは、大学生、専門学校生のことです。大学院生を除きます。

申込方法

当研究所ホームページのWeb申込フォームよりお申込みください。

参加費は事前に指定の口座にお振込みください。支払方法やキャンセルポリシーに関する詳細は、当研究所のホームページをご覧ください。

申込締切

2020年5月11日(月)

お問い合わせ

事務局 E-mail ri.moho.j@gmail.com 締め切り後はメールで
公式HP <http://rimohoj.or.jp>



一般社団法人日本人間作業モデル研究所主催
一般社団法人日本作業行動学会後援